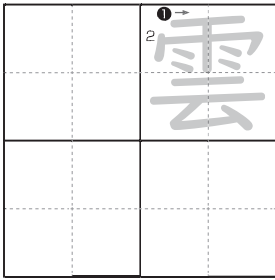


訓くも  
音ウン

雲

12画



言葉  
入道雲  
白い雲。

部首  
雨  
あめかんむり

(4)

くも  
間から日がさす。

(3)

黒い  
が出てくる。

(2)

あま  
ぐも  
がかかる。

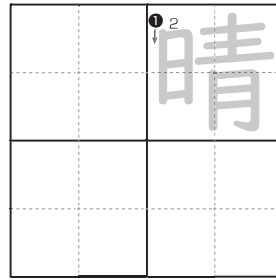
(1)

ぼう遠きようで星雲を見る。

訓はれる  
はらす  
音セイ

晴

12画



言葉  
晴れの日。

部首  
日  
ひへん

(4)

思いを  
はらす

(3)

すっきり  
はれる

(2)

せい  
てん  
がつづく。

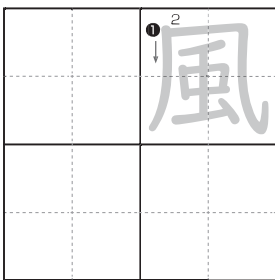
(1)

雲一つないかい晴。

訓かぜ  
音フウ

風

9画



言葉  
風むき  
北風  
風船

部首  
風  
かぜ

(4)

かぜ  
かみ  
に立つ。

(3)

強い  
がふく。

(2)

ふう  
しや  
が回る。

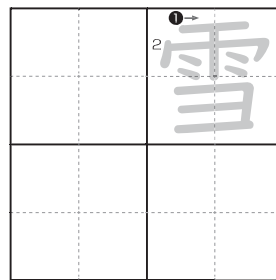
(1)

台風がせつ近する。

訓ゆき  
音セツ

雪

11画



言葉  
雪国  
はつ雪

部首  
雨  
あめかんむり

(4)

道のじよ  
を  
をする。

(3)

ゆき  
合せんをする。

(2)

せつ  
原が広がる。

(1)

雪だるまを作る。



1 読む

線ぶの読みがなを書きなさい。

(1) 雲 一つない晴天。

(2) うつくしい色の羽の鳥。

(3) 角の生えた大きな牛。

(4) 秋風がふく。

(5) 冬みんする魚がいる。

(6) 米に麦を交ぜてたく。

(7) 白馬がえがかれた絵馬。

2 書く

りがなも書きなさい。おくりがあるものはおく

(1) はる によく見られる野。 ちよう。

(2) はれた 日に うま になる。

(3) し かく い水そうで きん ぎよ をかう。

(4) べい 国 の ぎゆう 肉を食べる。

(5) ふゆ になって ゆき がふる。

(6) なつ に星 oun をかんさつする。

(7) かぎ むぎがかわって ふう しゃ が回る。